



笠野小学校だより 5月

ぬくもりのある学校づくり 第2号 校長 中谷 昭代

Tel 288-8651 Fax 288-8652 kasano-es@m2.spacelan.ne.jp



初春の令月にして 気淑く 風和らぐ 新しい時代「令和」の幕開けです



令和元年度がスタートしました。「令和」の元号には、「見事に咲き誇る梅の花のように、一人一人が希望を持ち、それぞれの花を大きく咲かせる時代にしましょう」という願いが込められています。

この新しい時代を迎えるに当たって、令和の時代を生きる子供たちが、自分の夢を実現できるように、笠野小だからこそできる、「一人一人にきめ細かな教育」をモットーに確実に力を付け、豊かな心を育んでいくことを改めて決意しました。

4月20日(土)に行われました授業参観には、ご家族そろって多数ご来校いただき、ありがとうございました。本校では、日々の一時限毎の授業に、教師も子供たちも全力で挑んでいます。そして、「対話」による学び合いと、問題解決のために「主体的」に学ぶ過程をどの学年でも大切にしています。授業参観では、一つ進級し、張り切って一生懸命学ぶ笠野っ子をご覧いただけたことと思います。

また、PTA総会、学級懇談会及び引き渡し訓練にもご参加ありがとうございました。今年度も心豊かな笠野っ子を育成するため、PTA活動へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。引き渡し訓練も4月に行うことができよかったですと思っています。実際には、災害の状況次第では、安全が確保されるまで保護者の皆様にも学校に留まっていただく場合もありますのでご了承下さい。

♪～夏も近づく、八十八夜～♪

今年の八十八夜は5月2日(立春から数えて八十八日目)で、いよいよ、初夏を感じる季節となってきました。5月は自然とふれあう田んぼ笠野塾やツバメ調査、5、6年の宿泊体験学習、1年～4年のバス遠足等があります。6月に行われます津幡町音楽会の練習や4年生の器械運動交歓会の練習も始めていきます。子供たちの年度当初の初心を大切に、5月も35人の良さが広がる学校教育を行っていきたいと思います。活力ある学校生活を送るためにも、9時間の睡眠が確保されますよう、ご家庭のご協力をどうぞお願いいたします。

5月の全校集会では、校長としての夢である「笠野小学校がめざす児童像」についてお話しました。(今月は「考え行動する子」について詳しく伝えました)

【笠野小学校がめざす児童像】

考え、行動する子(知)

- ・よく考え、自分から行動
- ・自分の考えを分かりやすく伝える
- ・相手の考えを受け止め伝える

思いやりのある子(徳)

- ・良さをを見つける
- ・心を伝えるあいさつをする



たくましい子(体)

- ・進んで運動する
- ・規則正しい生活をする



お知らせ

沖野秀樹 校務員は、4月いっぱいでご定年退職となりました。学校の環境整備を中心にきめ細かに笠野小学校のためにご尽力いただいたことをありがたく思っています。

5月1日より、塚田 要 校務員が着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

前期の仲良しグループ 出発式 高学年がめあてをイメージして名付けました

4月19日（金）仲良しグループの出発式を行いました。今年のグループのテーマは動物。この仲良しグループは、給食を食べたり、掃除をしたり、外遊びをしたりする縦割り仲良しグループです。グループのめあてを常に意識して活動し、仲良しの絆を深めていきます。

A1 オオカミグループ
めあて オオカミのようにまとまって
行動し一人一人が協力する



B1 アザラシグループ
めあて アザラシのように、明るく思いやり
をもち、一人一人がよく考える



A2 ペンギングループ
めあて みんな仲良く、何事にもまっすぐ
チャレンジする



B2 ねこグループ
めあて ねこのようにすばやく
てきぱきと行動する



地域訪問、よろしくお願いします

【ツバメ調査】 身近な野鳥「ツバメ」を観察することにより、環境への理解を深めようと、昭和47年からツバメの生息調査が行われています。笠野校区では、H30年度は38個の使用中のツバメの巣が確認されました。今年度の調査日は5月15日を予定しています。子供たちがツバメ調査で地域を訪問させていただきます。ツバメに関するお話があればお聞かせ下さい。

【緑の募金活動】 森林の恵みを未来につなげ、緑を愛する活動として緑の募金活動が全国的に行われています。笠野みどりの少年団も自分たちにできる活動として、5月10日～5月15日のいずれかの日に地域を回らせていただきます。ご協力をよろしくお願いします。



【家庭訪問】 ツバメ調査に合わせて、教員も家庭訪問を行い、児童の家の位置や周囲の環境を確認いたします。ご希望のある保護者とは懇談を予定しています。日時は先日別紙にて配付した通りです。よろしくお願いします。

二校交流 刈安小学校との思い出の1ページ

4月26日(金)は、あいにくの雨でしたが津幡町バスのおかげで、2校で有意義な交流活動ができました。交流のめあては①刈安小学校の友だちと仲良しになること、②高学年は自分の役割を存分に果たし、下級生は集団行動をすること、③安全に活動することでしたが、全て達成されたと思います。

午前中は、津幡ふるさと歴史館れきしるの見学とまちなか科学館でのスライム作りを楽しみました。れきしるでは、津幡町から実際に発掘された縄文土器や弥生土器を素手で持たせていただき、感激しました。土器には「すす」が黒くついており、当時の人々の生活に思いを馳せることができました。さらに驚いたのは、「カサタニタコブネ」という学名がついた大変珍しい化石(日本では島根県に次ぐ2例目)があったことです。昭和28年笠谷中学校の生徒さんと先生が学校付近で採集した化石であり、約1400万年前のものだそうです。タコブネは温暖な海に生息しているようで、これまた、壮大な歴史のロマンを感じることができました。

まちなか科学館では、入館した瞬間から、手作り科学のマジカルな魅力に惹き付けられました。わくわくする不思議な実験と、その後のスライム作り体験に、みんな大喜びでした。たくさんの実験を試みたくなりましたが、タイムリミットでした。ご家族で是非お出かけ下さい。

お昼は2校のミックスグループでお弁当を食べ、午後は、津幡町運動公園の広い広い体育館で計画してきた運動やゲームで思いっきり盛り上がりました。

交流活動は、5、6年生の5月20日～22日の宿泊体験学習、8月6日の全校登校日に実施するプールでの活動と続きます。次回も楽しみです。



↑まちなか科学館でのスライム作り



↑れきしるでの津幡町の歴史を学ぶ



↑化石「カサタニタコブネ」



津幡町運動公園体育館での2校交流記念撮影 H30.4.26



笠野小HPでは、最新情報を一早くお届けしています。ご家庭での会話のきっかけとしていただければ幸いです。地域の皆様も、笠野小HPをお楽しみください。本校の教育活動にご理解を賜りますよう、お願いいたします。

笠野みどりの少年団&みどりの活動部で、花苗を植えました



新緑がまぶしい祝日の4月29日(月)、笠野みどりの少年団とみどりの活動部は県民みどりの祭典に参加してきました。県知事のお話をお聞きし、天皇陛下即位30周年記念植樹を見守りました。この祭典への参加を機会に緑を愛し、緑に親しみ、活用し、育て、守るという環境保全に寄与する心を大切にしていきたいと強く思いました。

森林公園では、森林浴を思いっきり楽しみました。新緑の木々の中で食べたお弁当は、保護者の皆様との親睦が一層深まりとてもおいしかったです。木の間を子供たちと一緒に鬼ごっこをして遊

んだり、間伐材の木の香りを楽しみながら工作したりと、みどりを満喫できました。

みどりの祭典の後は、引き続き、笠野公園と笠野トンネル付近に花苗を植えました。この花苗を植える活動を始められたという大熊の松本さんも今年も一緒に参加してくださいました。今年で22年目になり、当時は車から捨てられる空き缶に困り、花苗を植えたそうですが、今ではこの活動の継続のおかげで美しい花とみどりがいっぱい笠野地区となっています。自分たちの地域を自分たちの手で美しくすると同時に、道路を通る皆さんにとっては、心温まるお花のプレゼントとなっていることでしょうか。「地域のためにできることを行動する」というバトンを受け継ぐ偉大な活動に参加できたことをとてもうれしく、誇らしく思いました。



【生活目標】 笠野っ子のあいさつ、レベルアップを目指しています

○4月の生活目標は、「元気にあいさつをしよう」でした。

各自が目標を決め、できたかどうか自分で毎日振り返りをしてあいさつの向上を目指しました。各自が決めたためあては、例えば次のような内容です。

低学年 「相手を見て大きな声で」、「明るくはっきりと」

中学年 「笑顔であいさつをする」、「目を見てあいさつをする」

高学年 「立ち止まってあいさつをする」、「名前を呼んであいさつをする」等、でした。

あいさつのレベルアップを目指す笠野っ子です。地域でも家庭でもよい挨拶ができていましたら、「いいあいさつだね」「気持ちがいいよ」など感想を伝えていただくと励みとなります。何かの機会に、学校にも伝えていただけたらうれしいです。

○5月の生活目標 「みだしなみをととのえよう」

清潔感があり、健全で学習に集中でき、安全面に配慮した身だしなみを子供たちと考える取り組んでいきます。笠野っ子のきまりを今一度お子さんとご確認下さい。

【すくすくぐんぐん】5月24日(金)に配付します。よりよい生活習慣を身につけるきっかけにして下さい。読書は心の栄養と読解の力となります。毎日読む習慣を付けたいものです。